

**平成 25 年度  
奈良県健康長寿共同事業実行委員会  
有識者会議  
取組方策研究事業**

---

**高齢者の口腔機能等の実態把握**

**〔資料編〕**

## 〔高齢者の口腔機能等の実態把握 目次〕

|   |                                 |    |
|---|---------------------------------|----|
| 1 | 高齢者の口腔機能等の実態把握〔実施概要〕 .....      | 1  |
| 2 | 老人クラブ会員を対象にした追跡調査等結果のまとめ.....   | 2  |
| 3 | 老人クラブ会員を対象にした追跡調査等結果 .....      | 3  |
| 4 | 口腔と心身の健康状態についての調査分析結果のまとめ ..... | 17 |
| 5 | 口腔と心身の健康状態についての調査分析 .....       | 18 |
| 6 | SF-8 によるアンケート調査の結果.....         | 26 |
| 7 | 歯科問診票及び口腔状態の設問、SF-8 の設問一覧.....  | 30 |

# 1 高齢者の口腔機能等の実態把握〔実施概要〕

- ① 老人クラブ会員を対象に、口腔と心身の健康状態を経年的に把握するための追加調査を実施。（平成 23 年度：歯科問診 平成 25 年度：歯科問診・SF-8）
- ② 平成 23 年度より高齢者の口腔機能等の実態を経年的に把握するため、地域巡回指導・普及啓発事業において実施した歯科健診及び集団口腔指導時のアンケート（歯科問診）のデータを分析。  
平成 24 年度より口腔と心身の健康状態の関係性を把握するため、新たに心身の健康に関するアンケート調査（SF-8）を追加。

- 調査対象者：①奈良県内の老人クラブ会員 ②地域巡回指導・普及啓発事業に参加した高齢者
- 調査方法：①老人クラブ会員追跡調査（郵送） ②地域巡回指導・普及啓発事業時に配付し、記入後、回収
- 調査時期：①老人クラブ会員追跡調査 1 回目：2012 年 1 月下旬～2 月上旬頃  
2 回目：2013 年 12 月～2014 年 1 月中旬  
②地域巡回指導・普及啓発事業（2012 年 11 月～2014 年 2 月）  
SF-8（2012 年 12 月～2013 年 11 月）
- 協力機関：奈良県歯科医師会、奈良県老人クラブ連合会

## ■調査の回収状況

| 調査方法           | 総数                     | 性別        |          |        | 年齢      |          |          |          |         |        |                  |
|----------------|------------------------|-----------|----------|--------|---------|----------|----------|----------|---------|--------|------------------|
|                |                        | 男性        | 女性       | 無回答    | 65 未満   | 65～74 歳  | 75～79 歳  | 80～84 歳  | 85 歳以上  | 無回答    | 平均値              |
| 老人クラブ<br>アンケート | 226 (H23)<br>122 (H25) | 174<br>92 | 52<br>30 | 0<br>0 | 12<br>1 | 85<br>35 | 79<br>46 | 25<br>33 | 23<br>7 | 2<br>0 | 75.1 歳<br>77.1 歳 |
| 口腔指導時<br>アンケート | 551                    | 174       | 364      | 13     | 22      | 280      | 127      | 64       | 53      | 5      | 74.5 歳           |
| 歯科健診           | 287                    | 61        | 226      | 0      | 30      | 94       | 63       | 58       | 41      | 1      | 75.6 歳           |
| 合計             | 1,064                  | 405       | 639      | 13     | 64      | 459      | 269      | 147      | 117     | 8      | 75.0 歳           |
| SF-8           | 220                    | 69        | 149      | 2      | 13      | 111      | 51       | 25       | 19      | 1      | 74.1 歳           |

※SF-8 については、歯科健診等と同時に実施しているため、別計として計上。

※平成 25 年の老人クラブ調査（追跡調査）122 件は、重複するため、合計から除外。

## 2 老人クラブ会員を対象にした追跡調査等結果のまとめ

- ・固いものの食べにくさや食べこぼし、食物残さなど、咀嚼機能や飲み込む機能、お口の状態の低下に関するリスクがそれぞれ関連しながら生じるとともに、さらに物忘れや QOL（生活の質）の低下に関するリスクも生じている。
- ・咀嚼機能や飲み込む機能が低下することで身体の状態も悪くなる人が増えている。
- ・こうしたリスクの低減に向けては、定期的な歯科健診の受診や歯みがきなどの口腔ケアの必要性は高い。

### ●平成 23 年度時点に比べ、口腔に関する状態の悪い人が増えている【P. 3、P. 4】

- ・平成 23 年度時点において、「口がかわきやすい」「薬が飲み込みにくい」など、嚥下に関する項目で状態が悪いと感じていた人では、平成 25 年度の調査時に回答していない人が多く、状態が悪くなっている可能性が考えられる。
- ・口腔状態の悪い人について平成 23 年度と平成 25 年度を比べると、全体的に口腔状態が悪くなった人が増えている。特に「口がかわきやすい」「お口の状態が不満」「物忘れがひどい」と感じる人が増えている。

### ●咀嚼機能に関するリスクに回答した人は、2年後に飲み込む機能や QOL の低下に関するリスクが増えている【P. 6、P. 7、P. 16】

- ・固いものが食べにくい人は、歯の喪失や噛むことができなくなることにより、食べこぼしやむせなどの飲み込む機能のリスクが増えるとともに、毎日が楽しくないなど、QOL の低下に関するリスクも増えている。
- ・歯みがき回数が少ない人や定期的な歯科健診を受けていない人のほうが、咀嚼機能が低下している人が多く、飲み込む機能や QOL の低下を防止するため、口腔ケアの必要性が高くなっている。

### ●飲み込む機能に関するリスクに回答した人は、2年後に咀嚼機能や口の状態の低下、さらには物忘れのリスクが増えている【P. 8~11、P. 16】

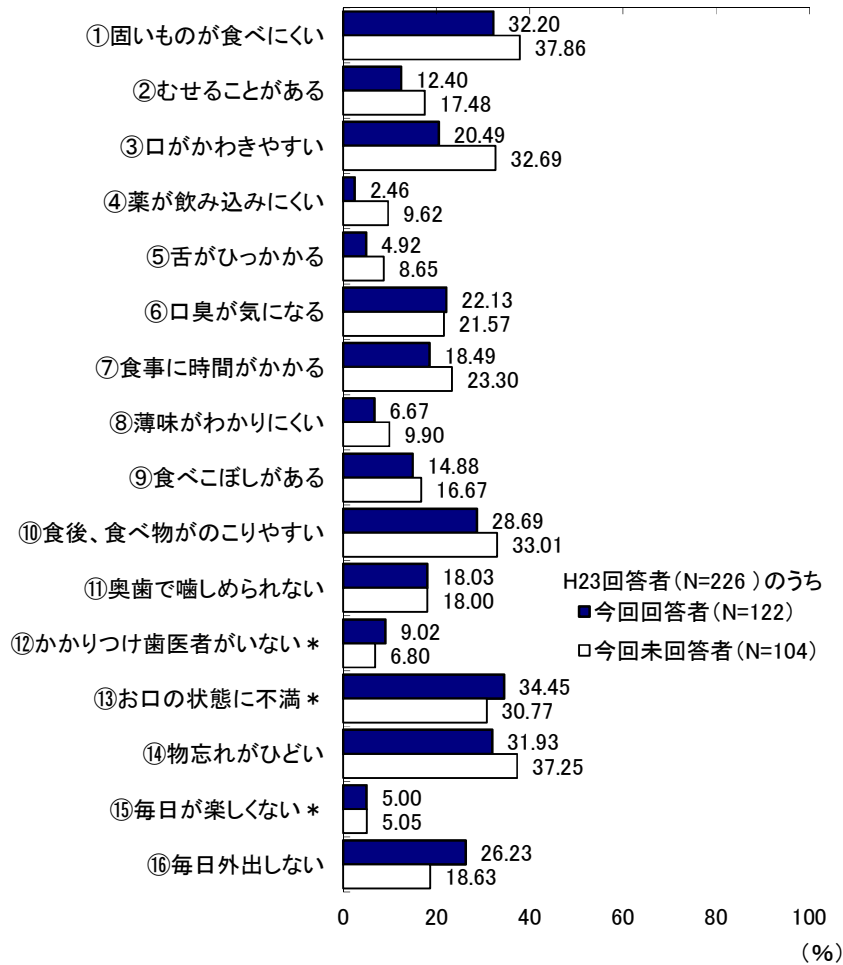
- ・食べこぼしがある人では、むせることや飲み込みにくさのリスクが増えることに加え、固いものが食べにくい等の咀嚼機能、舌のひっかかりや口臭などの口の状態のリスクも増えている。
- ・歯みがき回数の少ない人や定期的な歯科健診を受けていない人のほうが、食べこぼしがある人の割合が高く、口腔ケアの必要性が高くなっている。
- ・食後、食べ物が残りやすい人では、飲み込みにくさやむせなどのリスクをはじめ、咀嚼機能や口の状態に関するリスクが増え、さらに物忘れのリスクも増えている。

### ●固いものが食べにくかった人、食べこぼしがあった人は、身体状態も悪くなっている【P. 14、P. 15】

- ・平成 23 年度時点で固いものが食べにくかった人、食べこぼしがあった人は、平成 25 年度において身体の状態も悪くなっており、咀嚼機能や飲み込む機能が低下することにより、身体の状態が悪くなっていくことがうかがえる。

### 3 老人クラブ会員を対象にした追跡調査等結果

#### ① 今回回答者と今回未回答者における H23 年の口腔状態等の回答状況



今回回答者（122人）と今回未回答者（104人）について、平成23年度時点での状態を比べると、全体的に近似値となっている。

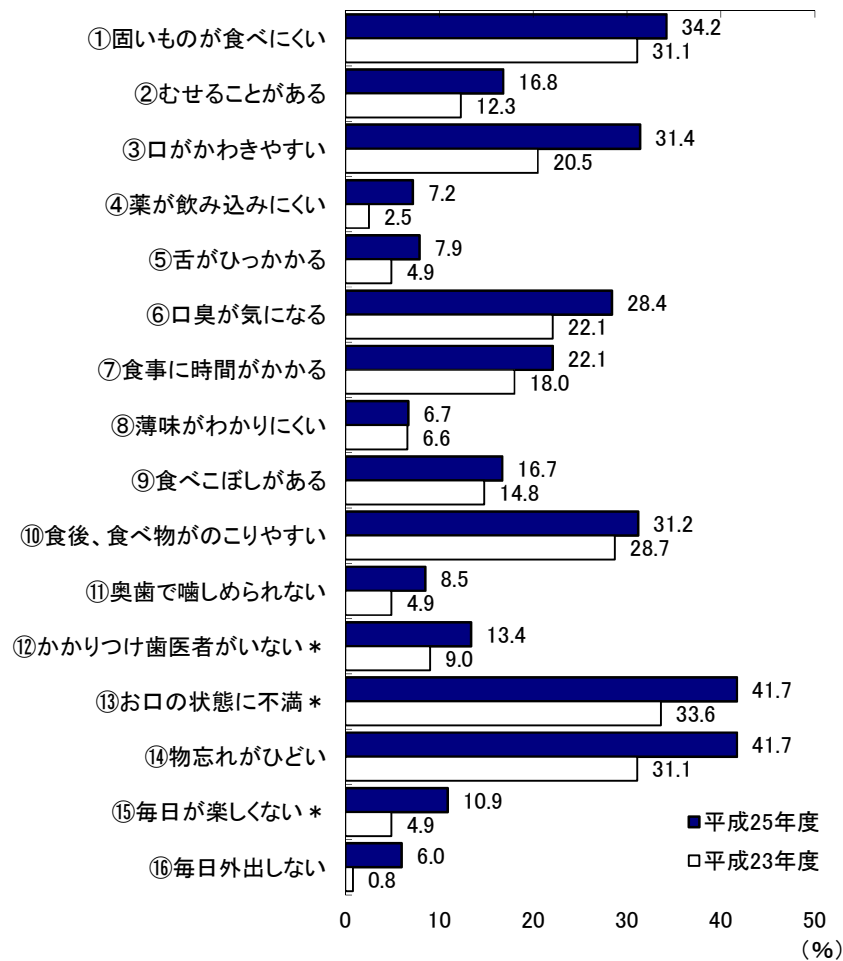
また、今回回答者では、

- ・「口がかわきやすい」
- ・「薬が飲み込みにくい」

で比較的状态が悪い人が多くなっている。

※問診項目の末尾に「\*」印がついている項目は、逆転項目（肯定的な質問項目）を示しており、逆転項目の回答は、他の項目の回答と同様の位置づけとなるように処理している。

## ② 追跡調査回答者（N=122）の口腔状態等の変化（H23～H25）



お口の状態等について、平成23年度と平成25年度を比較すると、全体的に状態が悪くなっている人が増えている。

- ・「口がかわきやすい」
- ・「物忘れがひどい」
- ・「お口の状態に不満」

については、状態が悪くなっている人がいずれも1.4～1.5倍程度増えている。

## ◆追跡調査の分析について

- 追跡調査は、平成 23 年度及び平成 25 年度に回答いただいた 122 人を対象に、前向きコホート研究法（ある集団を追跡し、症状の発生率やその後の経過を見ていく方法）に基づき分析を行った。
- 分析視点としては、
  - 1 平成 23 年度においてお口の状態等が悪いと回答した人・良いと回答した人を比べ、平成 25 年度において状態が悪くなった人がどれくらい増えたのかを倍率（相対危険度[発生割合]）をもとに分析。
  - 2 平成 23 年度に状態が悪いと回答した人と平成 25 年度に状態が悪いと回答した人を比べ、平成 25 年度において状態が悪くなった人がどれくらい増えたのかを倍率（危険度比率）をもとに分析。

### 1における相対危険度の考え方

| H25 年度口腔状態 |           | ①固いものが食べにくい |    |
|------------|-----------|-------------|----|
|            |           | 悪い          | 良い |
| H23 年度口腔状態 | 固い物が食べにくい | A           | B  |
|            | 状態が良い     | C           | D  |
| 相対危険度      |           |             | E  |

#### 相対危険度の算出方法

$$\text{相対危険度 (E)} = \frac{A / (A+B)}{C / (C+D)}$$

- 相対危険度＝1 の場合：平成 23 年度の「状態が悪い」人と「良い」人での差がない
- 相対危険度＞1 の場合：平成 23 年度の「状態が悪い」人が増えている ⇒ 状態がさらに悪化している
- 相対危険度＜1 の場合：平成 23 年度の「状態の良い」人が増えている ⇒ 状態の良い人が悪くなっている

### 2における比率の考え方

| H25 年度口腔状態      |            | ①固いものが食べにくい |    |                |
|-----------------|------------|-------------|----|----------------|
|                 |            | 悪い          | 良い | 危険度            |
| 固い物が食べにくい       | H25 状態の悪い人 | A           | B  | A' = A / (A+B) |
|                 | H23 状態の悪い人 | C           | D  | C' = C / (C+D) |
| 危険度比率 (H25/H23) |            |             |    | A' / C'        |

- A' = C' の場合：平成 23 年度と平成 25 年度で変化なし
- A' > C' の場合：平成 25 年度に状態の悪化した人が増加
- A' < C' の場合：平成 25 年度に状態の悪化した人が減少

平成 23 年度に実施した老人クラブ調査について、平成 25 年度に追跡調査を行った結果、以下のことがわかった。

### ③-1 H23 年度【固いものが食べにくい】 回答者における 2 年後のリスク発生状況の比較

| H25 年度口腔状態 |       | ①固いものが食べにくい |    | ②むせることがある |    | ③口がかわきやすい |    | ④薬が飲み込みにくい |    | ⑤舌がひっかかる  |    | ⑥口臭が気になる  |    |
|------------|-------|-------------|----|-----------|----|-----------|----|------------|----|-----------|----|-----------|----|
|            |       | 悪い          | 良い | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い | 悪い         | 良い | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い |
| H23 年度口腔状態 |       |             |    |           |    |           |    |            |    |           |    |           |    |
| 固い物が食べにくい  | 状態が悪い | 33          | 5  | 7         | 31 | 11        | 27 | 1          | 37 | 3         | 35 | 9         | 29 |
|            | 状態が良い | 14          | 66 | 4         | 76 | 16        | 64 | 4          | 76 | 6         | 74 | 16        | 64 |
| 相対危険度      |       | 4.96        |    | 3.68      |    | 1.45      |    | 0.53       |    | 1.05      |    | 1.18      |    |
| 信頼区間       |       | 3.04-8.11   |    | 1.15-11.8 |    | 0.75-2.81 |    | 0.06-4.55  |    | 0.28-3.98 |    | 0.58-2.43 |    |

| H25 年度口腔状態 |       | ⑦食事に時間がかかる |    | ⑧薄味がわかりにくい |    | ⑨食べこぼしがある |    | ⑩食後、食べ物のこりやすい |    | ⑪奥歯で噛みしめられない |    | ⑫かかりつけ歯医者がない |    |
|------------|-------|------------|----|------------|----|-----------|----|---------------|----|--------------|----|--------------|----|
|            |       | 悪い         | 良い | 悪い         | 良い | 悪い        | 良い | 悪い            | 良い | 悪い           | 良い | 悪い           | 良い |
| H23 年度口腔状態 |       |            |    |            |    |           |    |               |    |              |    |              |    |
| 固い物が食べにくい  | 状態が悪い | 16         | 22 | 3          | 35 | 13        | 25 | 13            | 24 | 9            | 27 | 2            | 36 |
|            | 状態が良い | 14         | 66 | 4          | 76 | 3         | 77 | 14            | 65 | 8            | 70 | 5            | 75 |
| 相対危険度      |       | 2.41       |    | 1.58       |    | 9.12      |    | 1.95          |    | 2.44         |    | 0.84         |    |
| 信頼区間       |       | 1.31-4.40  |    | 0.37-6.71  |    | 2.76-30.1 |    | 1.02-3.73     |    | 1.01-5.89    |    | 0.17-4.14    |    |

| H25 年度口腔状態 |       | ⑬お口の状態に不満 |    | ⑭物忘れがひどい  |    | ⑮毎日が楽しくない |    | ⑯毎日外出しない   |    |
|------------|-------|-----------|----|-----------|----|-----------|----|------------|----|
|            |       | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い | 悪い         | 良い |
| H23 年度口腔状態 |       |           |    |           |    |           |    |            |    |
| 固い物が食べにくい  | 状態が悪い | 17        | 20 | 14        | 24 | 4         | 34 | 1          | 37 |
|            | 状態が良い | 23        | 57 | 21        | 58 | 6         | 74 | 2          | 78 |
| 相対危険度      |       | 1.56      |    | 1.40      |    | 1.40      |    | 1.05       |    |
| 信頼区間       |       | 0.95-2.54 |    | 0.81-2.44 |    | 0.42-4.68 |    | 0.10-11.27 |    |

※信頼区間は、相対危険度の範囲が信頼度 95%の確率で相対的に危険であることを導きだすための区間。危険度があるのは、信頼区間における相対危険度の下限値>1 のとき。(以下、同じ)

●平成23年度時点で固いものが食べにくかった人は、状態の良かった(固いものが食べられた)人に比べ、平成25年度時点において「食べこぼし」が9.1倍、「むせることがある」が3.7倍、「食事に時間がかかる」が2.4倍増えている。



### ③-2 2年間における「固いものが食べにくい人」へのリスク発生状況の比較

| H25 口腔状態        |            | ②むせることがある |    |      | ③口がかわきやすい |    |      | ④薬が飲み込みにくい |    |      | ⑤舌がひっかかる |    |      | ⑥口臭が気になる |    |      |
|-----------------|------------|-----------|----|------|-----------|----|------|------------|----|------|----------|----|------|----------|----|------|
|                 |            | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  |
| 固い物が食べにくい       | H25 状態の悪い人 | 7         | 31 | 0.18 | 11        | 27 | 0.29 | 1          | 37 | 0.03 | 3        | 35 | 0.08 | 9        | 29 | 0.24 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 7         | 31 | 0.18 | 9         | 29 | 0.24 | 1          | 37 | 0.03 | 3        | 35 | 0.08 | 8        | 30 | 0.21 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | 1.00      |    |      | 1.21      |    |      | 1.00       |    |      | 1.00     |    |      | 1.14     |    |      |

| H25 口腔状態        |            | ⑦食事に時間がかかる |    |      | ⑧薄味がわかりにくい |    |      | ⑨食べこぼしがある |    |      | ⑩食後、食べ物がのりやすい |    |      | ⑪奥歯で噛みしめられない |    |      |
|-----------------|------------|------------|----|------|------------|----|------|-----------|----|------|---------------|----|------|--------------|----|------|
|                 |            | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い            | 良い | 危険度  | 悪い           | 良い | 危険度  |
| 固い物が食べにくい       | H25 状態の悪い人 | 16         | 22 | 0.42 | 3          | 35 | 0.08 | 13        | 25 | 0.34 | 13            | 24 | 0.35 | 9            | 27 | 0.25 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 15         | 22 | 0.41 | 2          | 35 | 0.05 | 10        | 28 | 0.26 | 18            | 20 | 0.47 | 3            | 35 | 0.08 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | 1.02       |    |      | 1.60       |    |      | 1.31      |    |      | 0.74          |    |      | 3.13         |    |      |

| H25 口腔状態        |            | ⑫かかりつけ歯医者がいない |    |      | ⑬お口の状態に不満 |    |      | ⑭物忘れがひどい |    |      | ⑮毎日が楽しくない |    |      | ⑯毎日外出しない |    |      |
|-----------------|------------|---------------|----|------|-----------|----|------|----------|----|------|-----------|----|------|----------|----|------|
|                 |            | 悪い            | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  |
| 固い物が食べにくい       | H25 状態の悪い人 | 2             | 36 | 0.05 | 17        | 20 | 0.46 | 14       | 24 | 0.37 | 4         | 34 | 0.11 | 1        | 37 | 0.03 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 3             | 35 | 0.08 | 18        | 20 | 0.47 | 15       | 23 | 0.39 | 2         | 36 | 0.05 | 1        | 37 | 0.03 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | 0.63          |    |      | 0.98      |    |      | 0.95     |    |      | 2.20      |    |      | 1.00     |    |      |

※比率は、1を上回るほど、平成25年度に状態が悪化した人が増えていることを示している。(以下、同じ)

※危険度は、状態の悪い人の発生状況であり、小数以下第二位の値まで示している。(以下、同じ)

●固いものが食べにくい人の比率を平成23年度と平成25年度で比べると、平成25年度時点において「奥歯で噛みしめられない」が3.1倍、「毎日が楽しくない」が2.2倍、「薄味がわかりにくい」が1.6倍状態の悪い人が増えている。

#### ④-1 H23年度【食べこぼしがある】 回答者における2年後のリスク発生状況の比較

| H25年度口腔状態 |       | ①固いものが食べにくい |    | ②むせることがある |    | ③口がかわきやすい |    | ④薬が飲み込みにくい |     | ⑤舌がひっかかる   |    | ⑥口臭が気になる  |    |
|-----------|-------|-------------|----|-----------|----|-----------|----|------------|-----|------------|----|-----------|----|
|           |       | 悪い          | 良い | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い | 悪い         | 良い  | 悪い         | 良い | 悪い        | 良い |
| H23年度口腔状態 |       |             |    |           |    |           |    |            |     |            |    |           |    |
| 食べこぼしがある  | 状態が悪い | 14          | 4  | 4         | 14 | 6         | 12 | 3          | 15  | 4          | 14 | 11        | 7  |
|           | 状態が良い | 36          | 67 | 8         | 95 | 22        | 81 | 2          | 101 | 6          | 97 | 16        | 87 |
| 相対危険度     |       | 2.23        |    | 2.86      |    | 1.56      |    | 8.58       |     | 3.81       |    | 3.93      |    |
| 信頼区間      |       | 1.55-3.19   |    | 0.96-8.52 |    | 0.74-3.31 |    | 1.54-47.83 |     | 1.19-12.19 |    | 2.20-7.04 |    |

| H25年度口腔状態 |       | ⑦食事に時間がかかる |    | ⑧薄味がわかりにくい |     | ⑨食べこぼしがある  |    | ⑩食後、食べ物がのこりやすい |    | ⑪奥歯で噛みしめられない |     | ⑫かかりつけ歯医者がない |    |
|-----------|-------|------------|----|------------|-----|------------|----|----------------|----|--------------|-----|--------------|----|
|           |       | 悪い         | 良い | 悪い         | 良い  | 悪い         | 良い | 悪い             | 良い | 悪い           | 良い  | 悪い           | 良い |
| H23年度口腔状態 |       |            |    |            |     |            |    |                |    |              |     |              |    |
| 食べこぼしがある  | 状態が悪い | 8          | 10 | 4          | 14  | 10         | 8  | 8              | 10 | 18           | 18  | 0            | 18 |
|           | 状態が良い | 21         | 82 | 3          | 100 | 6          | 97 | 19             | 82 | 99           | 103 | 7            | 96 |
| 相対危険度     |       | 2.18       |    | 7.63       |     | 9.54       |    | 2.41           |    | 1.18         |     | 0            |    |
| 信頼区間      |       | 1.15-4.14  |    | 1.86-31.27 |     | 3.96-22.98 |    | 1.25-4.65      |    | 0.98-1.42    |     | -            |    |

| H25年度口腔状態 |       | ⑬お口の状態に不満 |    | ⑭物忘れがひどい  |    | ⑮毎日が楽しくない |    | ⑯毎日外出しない |     |
|-----------|-------|-----------|----|-----------|----|-----------|----|----------|-----|
|           |       | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い | 悪い       | 良い  |
| H23年度口腔状態 |       |           |    |           |    |           |    |          |     |
| 食べこぼしがある  | 状態が悪い | 10        | 8  | 7         | 11 | 1         | 17 | 0        | 18  |
|           | 状態が良い | 30        | 72 | 28        | 74 | 9         | 94 | 3        | 100 |
| 相対危険度     |       | 1.91      |    | 1.43      |    | 0.64      |    | -        |     |
| 信頼区間      |       | 1.14-3.18 |    | 0.74-2.77 |    | 0.09-4.72 |    | -        |     |

●平成23年度時点で食べこぼしがあった人は、状態の良かった（食べこぼしなかった）人に比べ、平成25年度時点において「薬が飲み込みにくい」が8.6倍、「口臭が気になる」が3.9倍、「舌のひっかかり」が3.8倍増えている。

## ④ー2 2年間における「食べこぼしがある人」へのリスク発生状況の比較

| H25 口腔状態        |            | ①固いものが食べにくい |    |      | ②むせることがある |    |      | ③口がかわきやすい |    |      | ④薬が飲み込みにくい |    |      | ⑤舌がひっかかる |    |      |
|-----------------|------------|-------------|----|------|-----------|----|------|-----------|----|------|------------|----|------|----------|----|------|
|                 |            | 悪い          | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  |
| 食べこぼし<br>がある    | H25 状態の悪い人 | 14          | 4  | 0.78 | 4         | 14 | 0.22 | 6         | 12 | 0.33 | 3          | 15 | 0.17 | 4        | 14 | 0.22 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 10          | 7  | 0.59 | 7         | 10 | 0.41 | 3         | 15 | 0.17 | 1          | 17 | 0.06 | 2        | 16 | 0.11 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | 1.32        |    |      | 0.54      |    |      | 1.94      |    |      | 2.83       |    |      | 2.00     |    |      |

| H25 口腔状態        |            | ⑥口臭が気になる |    |      | ⑦食事に時間がかかる |    |      | ⑧薄味がわかりにくい |    |      | ⑩食後、食べ物がのこりやすい |    |      | ⑪奥歯で噛みしめられない |    |      |
|-----------------|------------|----------|----|------|------------|----|------|------------|----|------|----------------|----|------|--------------|----|------|
|                 |            | 悪い       | 良い | 危険度  | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い             | 良い | 危険度  | 悪い           | 良い | 危険度  |
| 食べこぼし<br>がある    | H25 状態の悪い人 | 11       | 7  | 0.61 | 8          | 10 | 0.44 | 4          | 14 | 0.22 | 8              | 10 | 0.44 | 3            | 15 | 0.17 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 6        | 12 | 0.33 | 7          | 11 | 0.39 | 5          | 12 | 0.29 | 9              | 9  | 0.50 | 3            | 15 | 0.17 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | 1.85     |    |      | 1.13       |    |      | 0.76       |    |      | 0.88           |    |      | 1.00         |    |      |

| H25 口腔状態        |            | ⑫かかりつけ歯医者がない |    |      | ⑬お口の状態に不満 |    |      | ⑭物忘れがひどい |    |      | ⑮毎日が楽しくない |    |      | ⑯毎日外出しない |    |      |
|-----------------|------------|--------------|----|------|-----------|----|------|----------|----|------|-----------|----|------|----------|----|------|
|                 |            | 悪い           | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  |
| 食べこぼし<br>がある    | H25 状態の悪い人 | 0            | 18 | 0.00 | 10        | 8  | 0.56 | 7        | 11 | 0.39 | 1         | 17 | 0.06 | 0        | 18 | 0.00 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 0            | 18 | 0.00 | 12        | 6  | 0.67 | 10       | 8  | 0.56 | 0         | 18 | 0.00 | 1        | 17 | 0.06 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | -            |    |      | 0.84      |    |      | 0.70     |    |      | -         |    |      | 0.00     |    |      |

●平成23年度と平成25年度で食べこぼしがあった人の比率を比べると、平成25年度時点において「薬が飲み込みにくい」が2.8倍、「舌がひっかかる」が2.0倍、「口がかわきやすい」が1.9倍増えている。

## ⑤-1 H23年度【食後、食べ物がのこりやすい】 回答者における2年後のリスク発生状況の比較

| H25年度口腔状態 |       | ①固いものが食べにくい |    | ②むせることがある  |    | ③口がかわきやすい |    | ④薬が飲み込みにくい |    | ⑤舌がひっかかる  |    | ⑥口臭が気になる  |    |
|-----------|-------|-------------|----|------------|----|-----------|----|------------|----|-----------|----|-----------|----|
|           |       | 悪い          | 良い | 悪い         | 良い | 悪い        | 良い | 悪い         | 良い | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い |
| H23年度口腔状態 | 状態が悪い | 23          | 12 | 7          | 28 | 12        | 23 | 4          | 31 | 4         | 31 | 12        | 23 |
|           | 状態が良い | 27          | 60 | 5          | 82 | 16        | 71 | 1          | 86 | 6         | 81 | 15        | 72 |
| 相対危険度     |       | 2.12        |    | 3.48       |    | 1.86      |    | 9.94       |    | 1.66      |    | 1.99      |    |
| 信頼区間      |       | 1.43-3.14   |    | 1.18-10.23 |    | 0.99-3.53 |    | 1.15-85.87 |    | 0.50-5.52 |    | 1.04-3.81 |    |

| H25年度口腔状態 |       | ⑦食事に時間がかかる |    | ⑧薄味がわかりにくい |    | ⑨食べこぼしがある |    | ⑩食後、食べ物がのこりやすい |    | ⑪奥歯で噛みしめられない |    | ⑫かかりつけ歯医者がない |    |
|-----------|-------|------------|----|------------|----|-----------|----|----------------|----|--------------|----|--------------|----|
|           |       | 悪い         | 良い | 悪い         | 良い | 悪い        | 良い | 悪い             | 良い | 悪い           | 良い | 悪い           | 良い |
| H23年度口腔状態 | 状態が悪い | 14         | 21 | 4          | 31 | 9         | 26 | 21             | 13 | 6            | 27 | 0            | 35 |
|           | 状態が良い | 16         | 71 | 3          | 84 | 7         | 80 | 7              | 79 | 11           | 74 | 7            | 80 |
| 相対危険度     |       | 2.18       |    | 3.31       |    | 3.20      |    | 7.46           |    | 1.40         |    | 0            |    |
| 信頼区間      |       | 1.19-3.97  |    | 0.78-14.05 |    | 1.29-7.91 |    | 3.50-15.91     |    | 0.56-3.53    |    | -            |    |

| H25年度口腔状態 |       | ⑬お口の状態に不満 |    | ⑭物忘れがひどい  |    | ⑮毎日が楽しくない |    | ⑯毎日外出しない   |    |
|-----------|-------|-----------|----|-----------|----|-----------|----|------------|----|
|           |       | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い | 悪い         | 良い |
| H23年度口腔状態 | 状態が悪い | 15        | 20 | 13        | 22 | 3         | 32 | 2          | 33 |
|           | 状態が良い | 26        | 60 | 22        | 64 | 7         | 80 | 1          | 86 |
| 相対危険度     |       | 1.43      |    | 1.47      |    | 1.07      |    | 4.97       |    |
| 信頼区間      |       | 0.87-2.36 |    | 0.84-2.58 |    | 0.29-3.89 |    | 0.46-53.16 |    |

●平成23年度時点で食後、食べ物がのこりやすかった人は、状態の良かった（食物が残りやすくなかった）人に比べ、平成25年度時点において「薬が飲み込みにくい」が9.9倍、「むせることがある」が3.5倍、「食べこぼしがある」が3.2倍増えている。

## ⑤ー2 2年間における「食後、食べ物がのこりやすい人」へのリスク発生状況の比較

| H25 口腔状態        |            | ①固いものが食べにくい |    |      | ②むせることがある |    |      | ③口がかわきやすい |    |      | ④薬が飲み込みにくい |    |      | ⑤舌がひっかかる |    |      |
|-----------------|------------|-------------|----|------|-----------|----|------|-----------|----|------|------------|----|------|----------|----|------|
|                 |            | 悪い          | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  |
| 食後、食べ物がのこりやすい   | H25 状態の悪い人 | 23          | 12 | 0.66 | 7         | 28 | 0.20 | 12        | 23 | 0.34 | 4          | 31 | 0.11 | 4        | 31 | 0.11 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 18          | 15 | 0.55 | 9         | 26 | 0.26 | 15        | 20 | 0.43 | 3          | 32 | 0.09 | 3        | 32 | 0.09 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | 1.20        |    |      | 0.77      |    |      | 0.79      |    |      | 1.22       |    |      | 1.22     |    |      |

| H25 口腔状態        |            | ⑥口臭が気になる |    |      | ⑦食事に時間がかかる |    |      | ⑧薄味がわかりにくい |    |      | ⑨食べこぼしがある |    |      | ⑩奥歯で噛みしめられない |    |      |
|-----------------|------------|----------|----|------|------------|----|------|------------|----|------|-----------|----|------|--------------|----|------|
|                 |            | 悪い       | 良い | 危険度  | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い           | 良い | 危険度  |
| 食後、食べ物がのこりやすい   | H25 状態の悪い人 | 12       | 23 | 0.34 | 14         | 21 | 0.40 | 4          | 31 | 0.11 | 9         | 26 | 0.26 | 6            | 27 | 0.18 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 11       | 24 | 0.31 | 10         | 23 | 0.30 | 4          | 30 | 0.12 | 9         | 25 | 0.26 | 0            | 35 | 0.00 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | 1.10     |    |      | 1.33       |    |      | 0.92       |    |      | 1.00      |    |      | —            |    |      |

| H25 口腔状態        |            | ⑫かかりつけ歯医者がない |    |      | ⑬お口の状態に不満 |    |      | ⑭物忘れがひどい |    |      | ⑮毎日が楽しくない |    |      | ⑯毎日外出しない |    |      |
|-----------------|------------|--------------|----|------|-----------|----|------|----------|----|------|-----------|----|------|----------|----|------|
|                 |            | 悪い           | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  |
| 食後、食べ物がのこりやすい   | H25 状態の悪い人 | 0            | 35 | 0.00 | 15        | 20 | 0.43 | 13       | 22 | 0.37 | 3         | 32 | 0.09 | 2        | 33 | 0.06 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 1            | 34 | 0.03 | 16        | 18 | 0.47 | 8        | 27 | 0.23 | 2         | 33 | 0.06 | 1        | 34 | 0.03 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | 0.00         |    |      | 0.91      |    |      | 1.61     |    |      | 1.50      |    |      | 2.00     |    |      |

●平成23年度と平成25年度で食後、食べ物がのこりやすかった人の比率を比べると、平成25年度時点において「毎日外出しない」が2.0倍、「物忘れがひどい」が1.6倍、「毎日が楽しくない」が1.5倍増えている。

## ⑥-1 H23年度【お口の状態に不満がある】 回答者における2年後のリスク発生状況の比較

| H25年度口腔状態 |       | ①固いものが食べにくい |    | ②むせることがある  |    | ③口がかわきやすい |    | ④薬が飲み込みにくい |    | ⑤舌がひっかかる  |    | ⑥口臭が気になる  |    |
|-----------|-------|-------------|----|------------|----|-----------|----|------------|----|-----------|----|-----------|----|
|           |       | 悪い          | 良い | 悪い         | 良い | 悪い        | 良い | 悪い         | 良い | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い |
| H23年度口腔状態 | 状態が悪い | 27          | 14 | 8          | 33 | 14        | 27 | 4          | 37 | 6         | 35 | 16        | 25 |
|           | 状態が良い | 23          | 55 | 4          | 74 | 13        | 65 | 1          | 77 | 4         | 74 | 11        | 67 |
| 相対危険度     |       | 2.23        |    | 3.80       |    | 2.05      |    | 7.61       |    | 2.85      |    | 2.77      |    |
| 信頼区間      |       | 1.49-3.36   |    | 1.22-11.89 |    | 1.07-3.94 |    | 0.88-65.89 |    | 0.85-9.54 |    | 1.42-5.40 |    |

| H25年度口腔状態 |       | ⑦食事に時間がかかる |    | ⑧薄味がわかりにくい |    | ⑨食べこぼしがある |    | ⑩食後、食べ物のこりやすい |    | ⑪奥歯で噛みしめられない |    | ⑫かかりつけ歯医者がない |    |
|-----------|-------|------------|----|------------|----|-----------|----|---------------|----|--------------|----|--------------|----|
|           |       | 悪い         | 良い | 悪い         | 良い | 悪い        | 良い | 悪い            | 良い | 悪い           | 良い | 悪い           | 良い |
| H23年度口腔状態 | 状態が悪い | 15         | 26 | 4          | 37 | 10        | 31 | 16            | 25 | 11           | 27 | 3            | 38 |
|           | 状態が良い | 14         | 64 | 3          | 75 | 6         | 72 | 11            | 65 | 6            | 71 | 4            | 74 |
| 相対危険度     |       | 2.04       |    | 2.54       |    | 3.17      |    | 2.77          |    | 3.71         |    | 1.43         |    |
| 信頼区間      |       | 1.09-3.80  |    | 0.60-10.80 |    | 1.24-8.11 |    | 1.42-5.39     |    | 1.47-9.42    |    | 0.34-6.07    |    |

| H25年度口腔状態 |       | ⑬お口の状態に不満  |    | ⑭物忘れがひどい  |    | ⑮毎日が楽しくない |    | ⑯毎日外出しない   |    |
|-----------|-------|------------|----|-----------|----|-----------|----|------------|----|
|           |       | 悪い         | 良い | 悪い        | 良い | 悪い        | 良い | 悪い         | 良い |
| H23年度口腔状態 | 状態が悪い | 30         | 10 | 15        | 26 | 2         | 39 | 1          | 40 |
|           | 状態が良い | 10         | 68 | 20        | 58 | 8         | 70 | 2          | 76 |
| 相対危険度     |       | 5.71       |    | 1.43      |    | 0.48      |    | 0.95       |    |
| 信頼区間      |       | 3.11-10.46 |    | 0.82-2.48 |    | 0.11-2.14 |    | 0.09-10.19 |    |

●平成23年度時点でお口の状態に不満があった人は、状態の良かった（不満がなかった）人に比べ、平成25年度時点において「奥歯で噛みしめられない」が3.7倍、「むせることがある」が3.8倍、「食べこぼしがある」が3.2倍増えている。

## ⑥-2 2年間における「お口の状態に不満がある人」へのリスク発生状況の比較

| H25 口腔状態        |            | ①固いものが食べにくい |    |      | ②むせることがある |    |      | ③口がかわきやすい |    |      | ④薬が飲み込みにくい |    |      | ⑤舌がひっかかる |    |      |
|-----------------|------------|-------------|----|------|-----------|----|------|-----------|----|------|------------|----|------|----------|----|------|
|                 |            | 悪い          | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  |
| お口の状<br>態に不満    | H25 状態の悪い人 | 27          | 14 | 0.66 | 8         | 33 | 0.20 | 14        | 27 | 0.34 | 4          | 37 | 0.10 | 6        | 35 | 0.15 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 18          | 20 | 0.47 | 8         | 32 | 0.20 | 11        | 30 | 0.27 | 2          | 39 | 0.05 | 4        | 37 | 0.10 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | 1.40        |    |      | 1.00      |    |      | 1.26      |    |      | 2.00       |    |      | 1.50     |    |      |

| H25 口腔状態        |            | ⑥口臭が気になる |    |      | ⑦食事に時間がかかる |    |      | ⑧薄味がわかりにくい |    |      | ⑨食べこぼしがある |    |      | ⑩食後、食べ物がのこりやすい |    |      |
|-----------------|------------|----------|----|------|------------|----|------|------------|----|------|-----------|----|------|----------------|----|------|
|                 |            | 悪い       | 良い | 危険度  | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い         | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い             | 良い | 危険度  |
| お口の状<br>態に不満    | H25 状態の悪い人 | 16       | 25 | 0.39 | 15         | 26 | 0.37 | 4          | 37 | 0.10 | 10        | 31 | 0.24 | 16             | 25 | 0.39 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 13       | 28 | 0.32 | 11         | 27 | 0.29 | 5          | 35 | 0.13 | 12        | 28 | 0.30 | 16             | 25 | 0.39 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | 1.22     |    |      | 1.28       |    |      | 0.77       |    |      | 0.80      |    |      | 1.00           |    |      |

| H25 口腔状態        |            | ⑪奥歯で噛みしめられない |    |      | ⑫かかりつけ歯医者がいない |    |      | ⑭物忘れがひどい |    |      | ⑮毎日が楽しくない |    |      | ⑯毎日外出しない |    |      |
|-----------------|------------|--------------|----|------|---------------|----|------|----------|----|------|-----------|----|------|----------|----|------|
|                 |            | 悪い           | 良い | 危険度  | 悪い            | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  | 悪い        | 良い | 危険度  | 悪い       | 良い | 危険度  |
| お口の状<br>態に不満    | H25 状態の悪い人 | 11           | 27 | 0.29 | 3             | 38 | 0.07 | 15       | 26 | 0.37 | 2         | 39 | 0.05 | 1        | 40 | 0.02 |
|                 | H23 状態の悪い人 | 5            | 36 | 0.12 | 5             | 36 | 0.12 | 15       | 26 | 0.37 | 3         | 38 | 0.07 | 0        | 41 | 0.00 |
| 危険度比率 (H25/H23) |            | 2.42         |    |      | 0.58          |    |      | 1.00     |    |      | 0.71      |    |      | —        |    |      |

- 平成23年度と平成25年度でお口の状態に不満があった人の比率を比べると、平成25年度時点において「奥歯で噛みしめられない」が2.4倍、「薬が飲み込みにくい」が2.0倍、「舌がひっかかる」が1.5倍増えている。

## ⑦ 平成 23 年度時点における口腔の状態と現在（平成 25 年度）の心身の健康状態

| H23 年度の口腔アンケート |       | H25 年度の SF-8 |     |                       | 身体的サマリースコア |     |                       | 精神的サマリースコア |  |  |
|----------------|-------|--------------|-----|-----------------------|------------|-----|-----------------------|------------|--|--|
|                |       | 平均点数         | 観測数 | P 値<br>( $p < 0.05$ ) | 平均点数       | 観測数 | P 値<br>( $p < 0.05$ ) |            |  |  |
| ①固いものが食べにくい    | 状態が悪い | 45.86        | 38  | P=0.02                | 50.08      | 38  | P=0.06                |            |  |  |
|                | 状態が良い | 49.04        | 78  |                       | 52.43      | 78  |                       |            |  |  |
| ②むせることがある      | 状態が悪い | 46.32        | 15  | P=0.28                | 51.76      | 15  | P=0.98                |            |  |  |
|                | 状態が良い | 48.33        | 103 |                       | 51.72      | 103 |                       |            |  |  |
| ③口がかわきやすい      | 状態が悪い | 47.99        | 24  | P=0.96                | 50.83      | 24  | P=0.38                |            |  |  |
|                | 状態が良い | 48.06        | 95  |                       | 51.99      | 95  |                       |            |  |  |
| ④薬が飲み込みにくい     | 状態が悪い | 50.79        | 3   | P=0.47                | 54.02      | 3   | P=0.49                |            |  |  |
|                | 状態が良い | 47.98        | 116 |                       | 51.70      | 116 |                       |            |  |  |
| ⑤舌がひっかかる       | 状態が悪い | 47.71        | 6   | P=0.90                | 50.62      | 6   | P=0.62                |            |  |  |
|                | 状態が良い | 48.07        | 113 |                       | 51.82      | 113 |                       |            |  |  |
| ⑥口臭が気になる       | 状態が悪い | 47.79        | 26  | P=0.82                | 51.58      | 26  | P=0.86                |            |  |  |
|                | 状態が良い | 48.12        | 93  |                       | 51.80      | 93  |                       |            |  |  |
| ⑦食事に時間がかかる     | 状態が悪い | 47.08        | 21  | P=0.49                | 49.93      | 21  | P=0.06                |            |  |  |
|                | 状態が良い | 48.20        | 95  |                       | 52.11      | 95  |                       |            |  |  |
| ⑧薄味がわかりにくい     | 状態が悪い | 45.79        | 8   | P=0.34                | 53.29      | 8   | P=0.43                |            |  |  |
|                | 状態が良い | 48.15        | 109 |                       | 51.62      | 109 |                       |            |  |  |

P 値：ある実験中に群間差が偶然生じる可能性を示す尺度。P 値未満であれば、偶然生じる可能性が低いことを意味している。  
 サマリースコア：SF-8 の身体及び精神に関する設問から算出した健康度を示す平均点数（高いほどよい）。

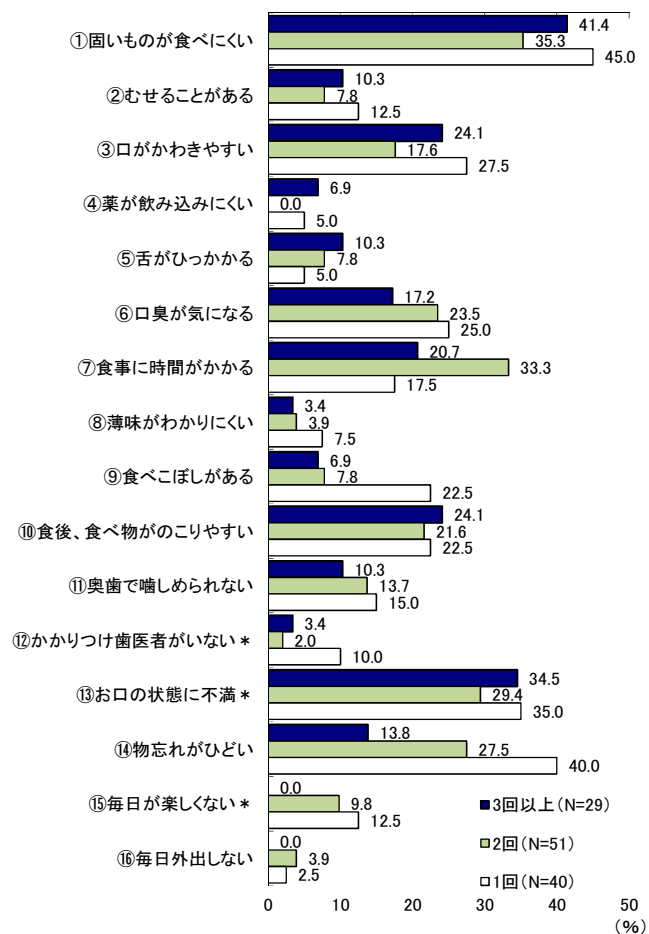


| 設問 H25 年度の SF-8<br>H23 年度の口腔アンケート |       | 身体的サマリースコア |     |                       | 精神的サマリースコア |     |                       |
|-----------------------------------|-------|------------|-----|-----------------------|------------|-----|-----------------------|
|                                   |       | 平均点数       | 観測数 | P 値<br>( $p < 0.05$ ) | 平均点数       | 観測数 | P 値<br>( $p < 0.05$ ) |
| ⑨食べこぼしがある                         | 状態が悪い | 44.79      | 18  | P=0.03                | 50.17      | 18  | P=0.21                |
|                                   | 状態が良い | 48.57      | 100 |                       | 52.02      | 100 |                       |
| ⑩食後、食べ物がのこりやすい                    | 状態が悪い | 47.83      | 35  | P=0.82                | 49.92      | 35  | P=0.02                |
|                                   | 状態が良い | 48.14      | 84  |                       | 52.52      | 84  |                       |
| ⑪奥歯で噛みしめられない                      | 状態が悪い | 46.45      | 6   | P=0.55                | 51.70      | 6   | P=0.98                |
|                                   | 状態が良い | 48.13      | 113 |                       | 51.76      | 113 |                       |
| ⑫かかりつけ歯医者がない*                     | 状態が悪い | 51.79      | 9   | P=0.004               | 53.80      | 9   | P=0.09                |
|                                   | 状態が良い | 47.74      | 110 |                       | 51.59      | 110 |                       |
| ⑬お口の状態に不満*                        | 状態が悪い | 46.82      | 40  | P=0.18                | 51.22      | 40  | P=0.42                |
|                                   | 状態が良い | 48.57      | 76  |                       | 52.15      | 76  |                       |
| ⑭物忘れがひどい                          | 状態が悪い | 46.46      | 37  | P=0.11                | 51.03      | 37  | P=0.37                |
|                                   | 状態が良い | 48.84      | 79  |                       | 52.22      | 79  |                       |
| ⑮毎日が楽しくない*                        | 状態が悪い | 42.35      | 6   | P=0.24                | 50.56      | 6   | P=0.59                |
|                                   | 状態が良い | 48.30      | 111 |                       | 51.88      | 111 |                       |
| ⑯毎日外出しない*                         | 状態が悪い | 51.39      | 1   | P=0.62                | 43.14      | 1   | P=0.14                |
|                                   | 状態が良い | 48.02      | 118 |                       | 51.83      | 118 |                       |

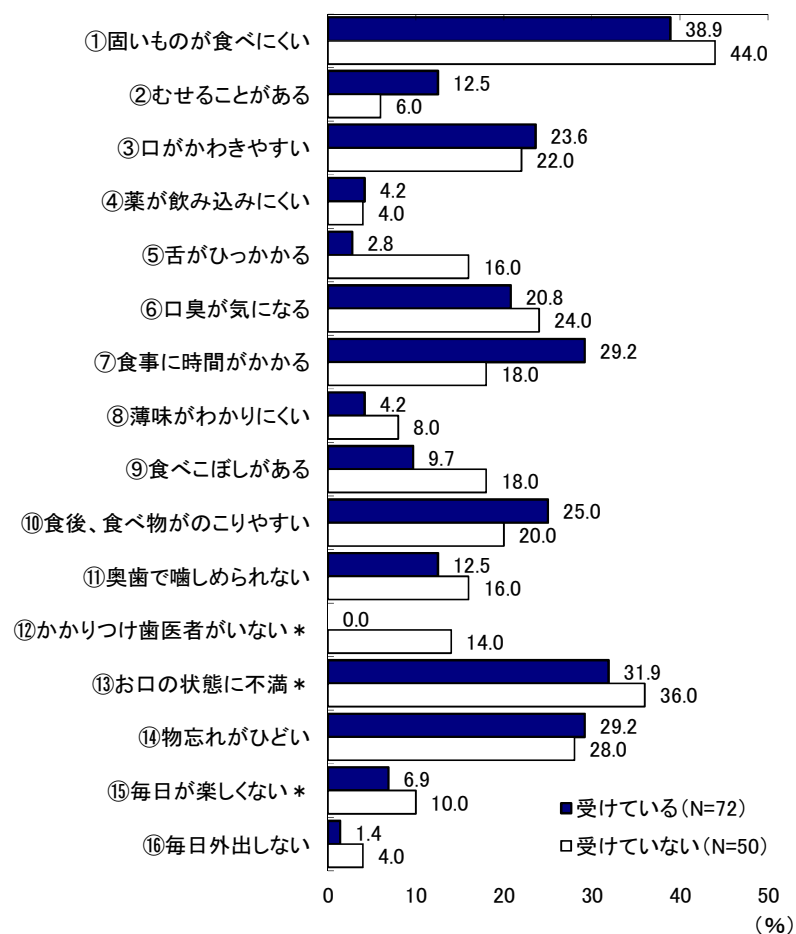
●身体的サマリースコアでは、「固いものが食べにくい」「食べこぼしがある」「かかりつけ歯科医がない」、精神的サマリースコアでは「食後、食べ物がのこりやすい」でそれぞれ有意差がみられる。

## ⑧ 平成 25 年度時における歯みがきの回数と歯科健診受診の有無別にみる口腔状態

### ■ 歯みがきの有無別にみる口腔状態



### ■ 歯科健診受診の有無別にみる口腔状態



- 歯みがきの回数が少ない人ほど、「固いものが食べにくい」「口がかわきやすい」「食べこぼしがある」「物忘れがひどい」の割合が高い。
- 定期健診を受けていない人のほうが「固いものが食べにくい」「舌がひっかかる」「口臭が気になる」「食べこぼしがある」「奥歯で噛みしめられない」「お口の状態に不満」の割合が高い。

## 4 口腔と心身の健康状態についての調査分析結果のまとめ

- 咀嚼機能や飲み込む機能、口の状態が悪い人のほうが、お口の状態に不満を感じる人が多く、またQOL（生活の質）も低下している傾向がある。
- 咀嚼機能の低下は、物忘れをはじめ、さらには心身の健康状態にも影響することがみられた。

### ●加齢とともに、「噛むこと」「飲み込むこと」の状態が悪化している【P. 18~P. 20】

- 「お口の状態に不満」「物忘れがひどい」「固いものが食べにくい」といったお口の状態や噛むことに状態が悪いと感じている人が多い。
- 男女ともに年齢が高くなるほど、歯の喪失とあわせ、『噛むこと』や『舌や飲み込む働き』に対して状態が悪いと感じる人が多い。

### ●口の中の状態がよい人のほうが「噛むこと」や口腔衛生状態がよい傾向がある【P. 24, P. 25】

- お口の状態に不満を感じている人は、口臭や口がかわきやすい等の『口の中の状態』や固いものが食べにくい、奥歯で噛みしめられない等の『噛むこと』について、不満を感じていることがうかがえる。
- お口の状態に不満を感じている人のほうが、歯周病や口腔乾燥、口臭があるなど、口腔衛生状態が悪くなっている。
- お口の状態に満足している人のほうが、義歯なし状態で臼歯部の咬合がある人の割合が高くなっている。

### ●物忘れがひどい人のほうが固いものが食べにくく、噛むことと物忘れの関係性がみられる【P. 24】

- 物忘れがひどいと感じる人のほうが「固いものが食べにくい」「口がかわきやすい」などの割合が高くなっている。

### ●全体的な傾向として、「身体機能」で比較的状态の悪い人がみられる【P. 26】

- 「精神的サマリースコア（SF-8の精神に関する設問から算出した平均点数）」が国民基準及び国民標準を上回っている。
- 「身体機能」「日常役割機能（身体）」の得点で国民基準を下回っており、「身体的サマリースコア（SF-8の身体に関する設問から算出した平均点数）」も国民基準を下回っている。

### ●「食事に時間がかかる」「物忘れがひどい」「毎日が楽しくない」で身体的サマリースコアとの関係性がうかがえる【P. 28, P. 29】

- 口腔状態と心身の健康状態との関係性では、「食事に時間がかかる」「物忘れがひどい」「毎日が楽しくない」で、身体的な状態の悪さがうかがえる。

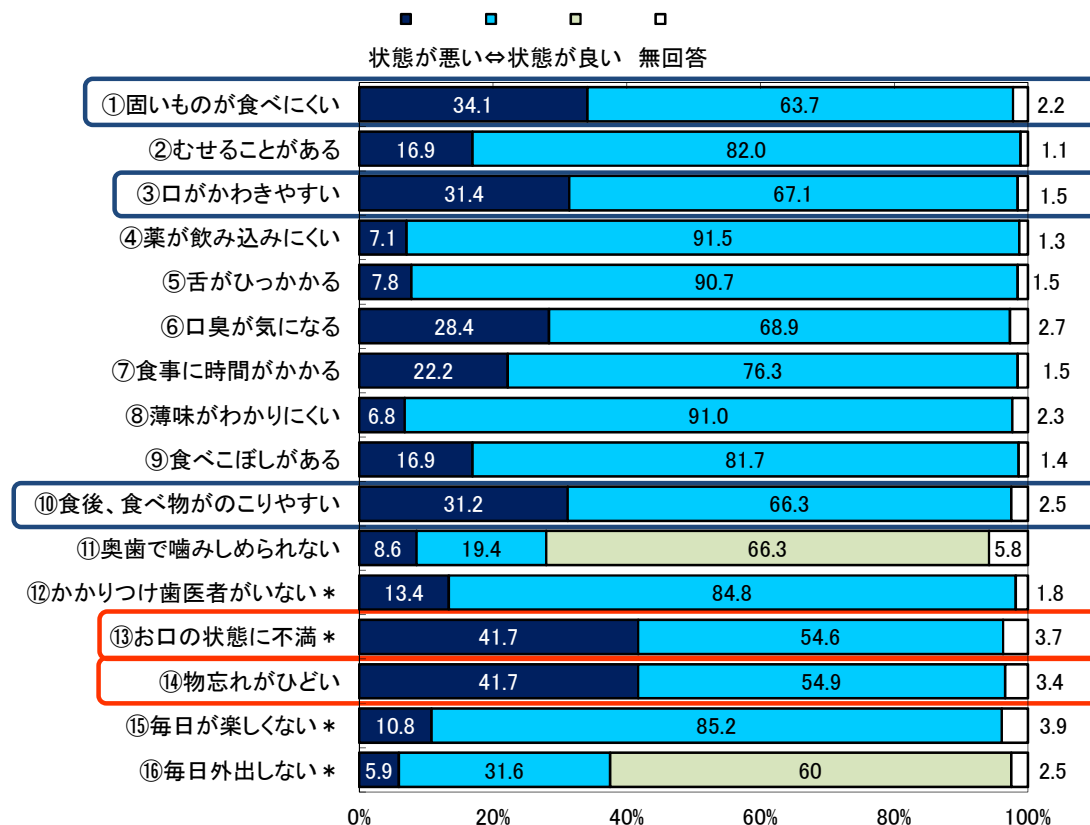
### ●「かかりつけ歯科医師がない」で身体的サマリースコア、精神的サマリースコアとの関係性がうかがえる【P. 28, P. 29】

- 「食事に時間がかかる」「かかりつけ歯科医師がない」で「精神的サマリースコア」で有意な差がうかがえる。

# 5 口腔と心身の健康状態についての調査分析

## ① 歯科健診問診項目の回答分布

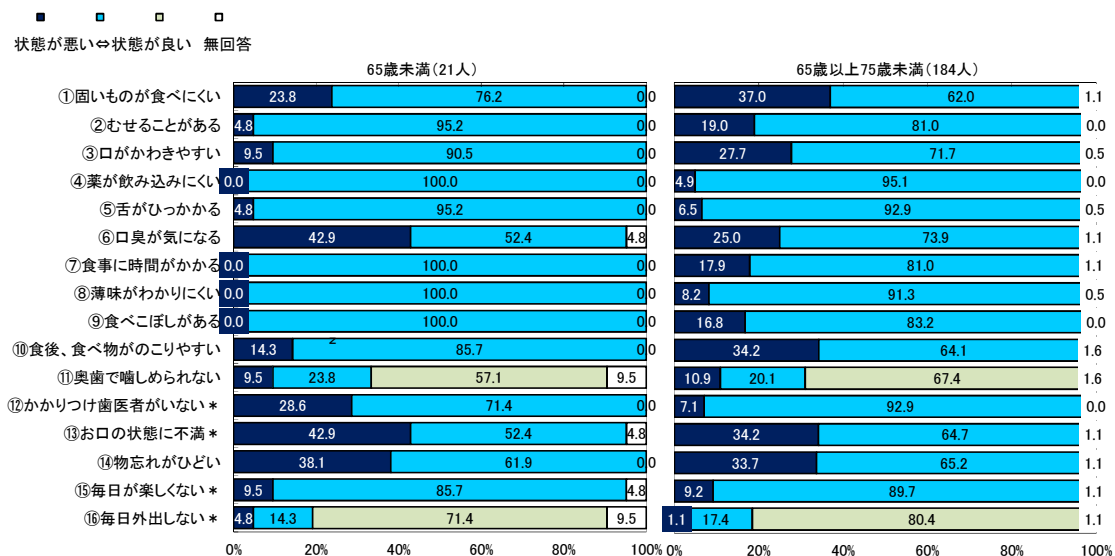
【歯科健診票問診項目の回答分布(全体)1,064人】



「お口の状態に不満」  
「物忘れがひどい」と  
答えた人が4割  
「固いものが食べにくい」  
「口がかわきやすい」  
「食後、食べ物がのこりやすい」  
と答えた人が3割を超えている。

## ② 「性・年齢階層（男性 65歳未満／65～75歳／75～80歳／80～84歳／85歳以上）」別の歯科健診票問診項目の回答分布

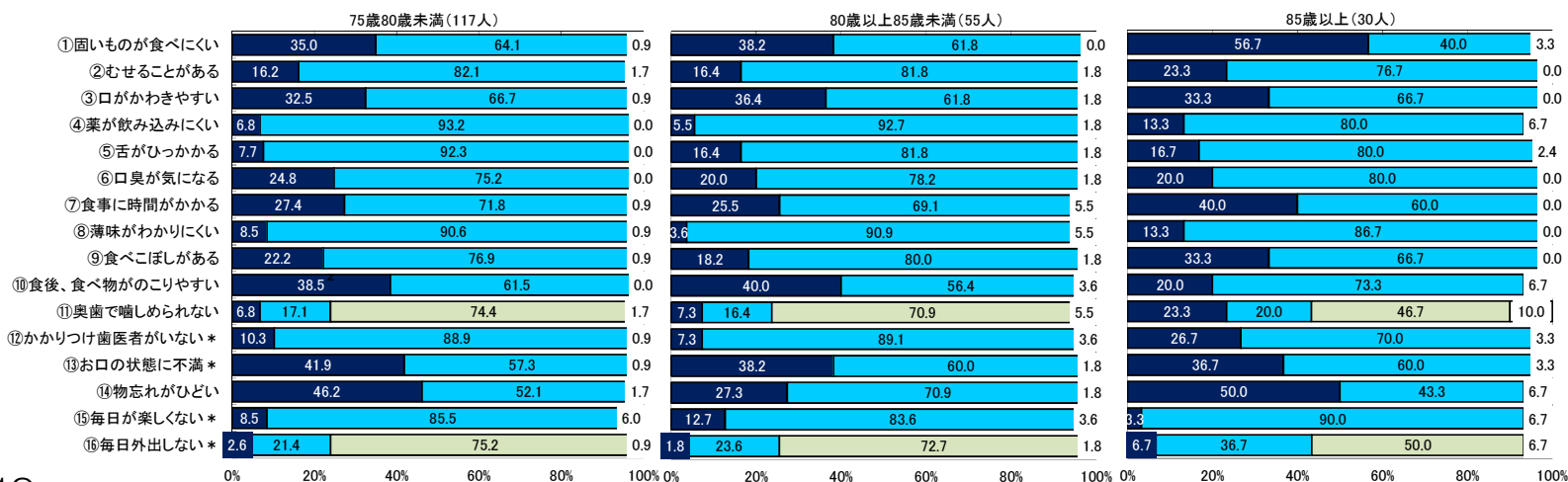
● 歯科健診票問診項目の回答分布(性別・年齢別 男性)13人



● 年齢が高いほど回答者の割合が高くなる傾向のある項目

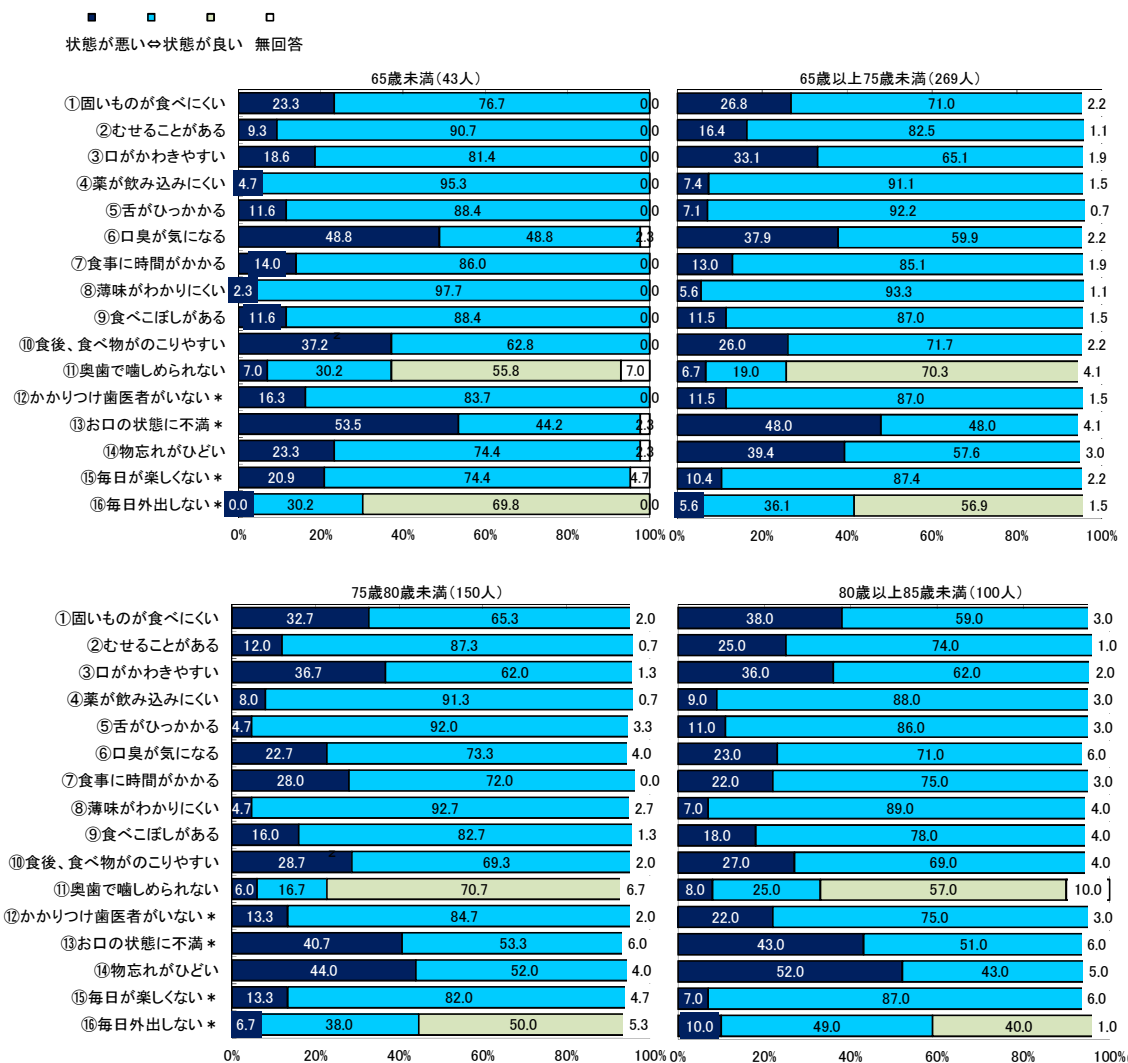
- ・ 固いものが食べにくい
- ・ 薬が飲み込みにくい
- ・ 舌がひっかかる
- ・ 食事に時間がかかる
- ・ 食べこぼしがある

年齢が高いほど歯を喪失する人が増えるため、噛むことや飲み込むことに関する回答が多くなると考えられる。



### ③ 「性・年齢階層（女性 65歳未満／65～75歳／75～80歳／80～85歳 85歳以上）」別の歯科健診票問診項目の回答分布

● 歯科健診票問診項目の回答分布(性別・年齢別 女性)13人



● 年齢が高いほど回答者の割合が多くなる傾向のある項目

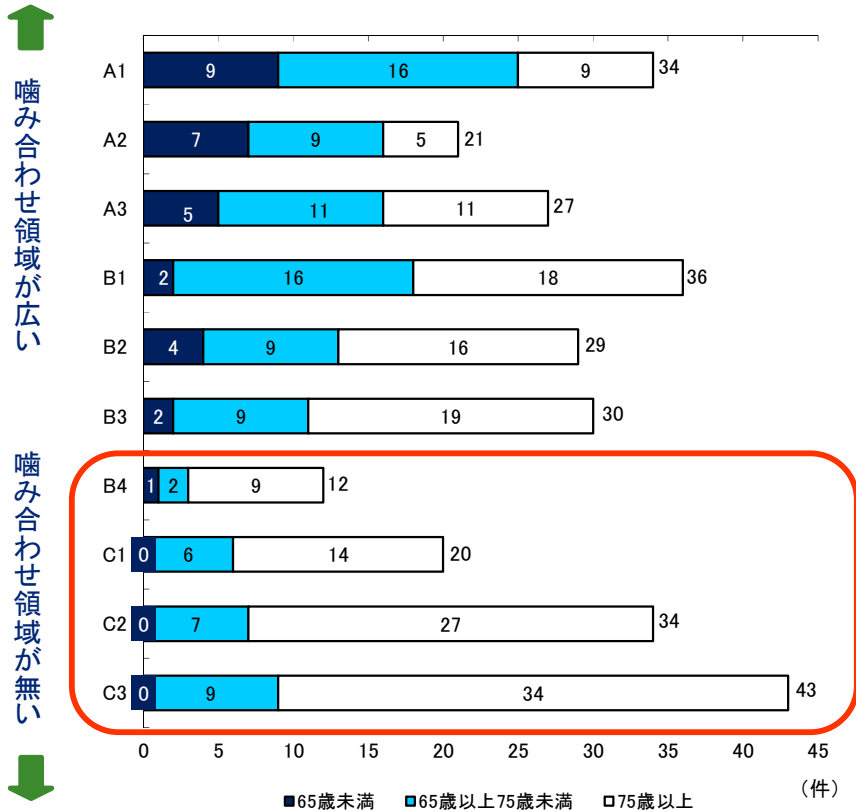
- ・ 固いものが食べにくい
- ・ 食べこぼしがある
- ・ 物忘れがひどい
- ・ 毎日外出しない

特に「物忘れがひどい」では75歳以上で、それぞれ割合が高くなる。

口腔機能の維持・向上を考える上で、高齢者にとって重要である「義歯」および「咬み合わせ」の状況等についても状況を把握した  
 (今後も歯科健診を通じたデータ収集・分析の継続を想定)

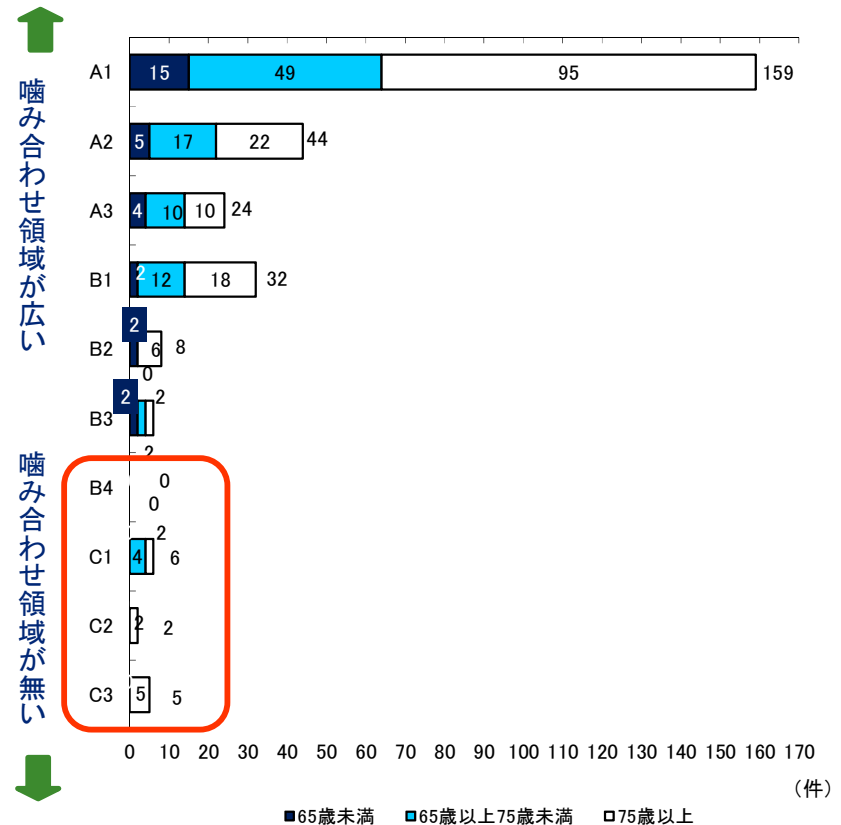
#### ④ 年齢別噛み合わせの状況

【年齢別噛み合わせの状況・自歯のみ(回答者287人)】



「自歯による噛み合わせが無い」が4割近く。

【年齢別噛み合わせの状況・自歯+義歯等(回答者242人)】

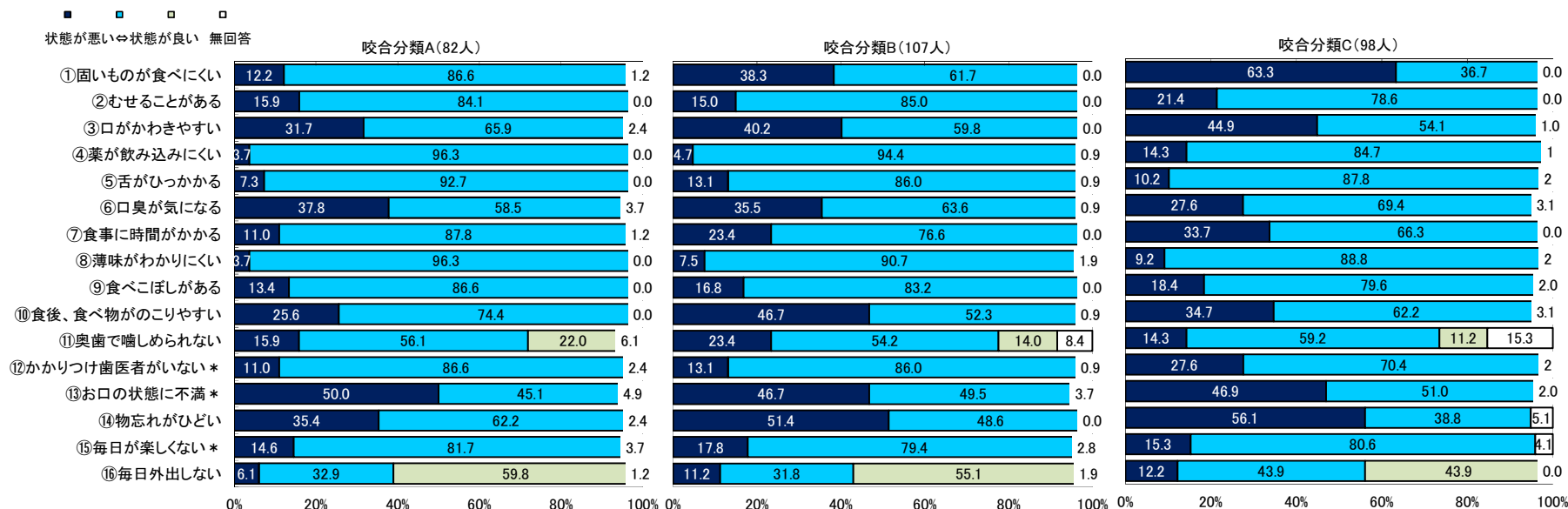


「ブリッジ及び義歯の装着」を含めると支持域がない人は、数名みられるが、A1が大幅に増えている。

## ⑤ 「噛み合わせ（自歯のみ）」度別の歯科健診票問診項目の回答分布

※「アイヒナーの咬合分類」により分類 A:4つの咬合支持域をすべて持つもの、B:咬合支持域が減少したもの、C:咬合支持域がないもの

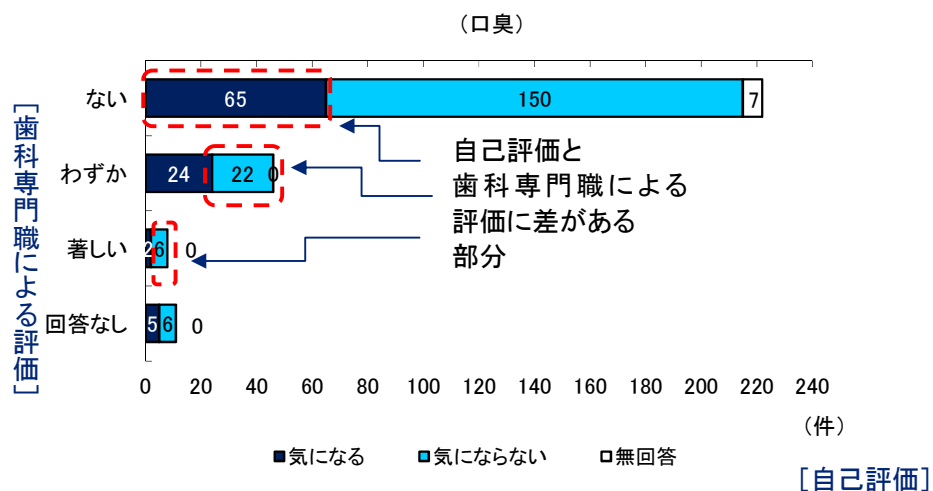
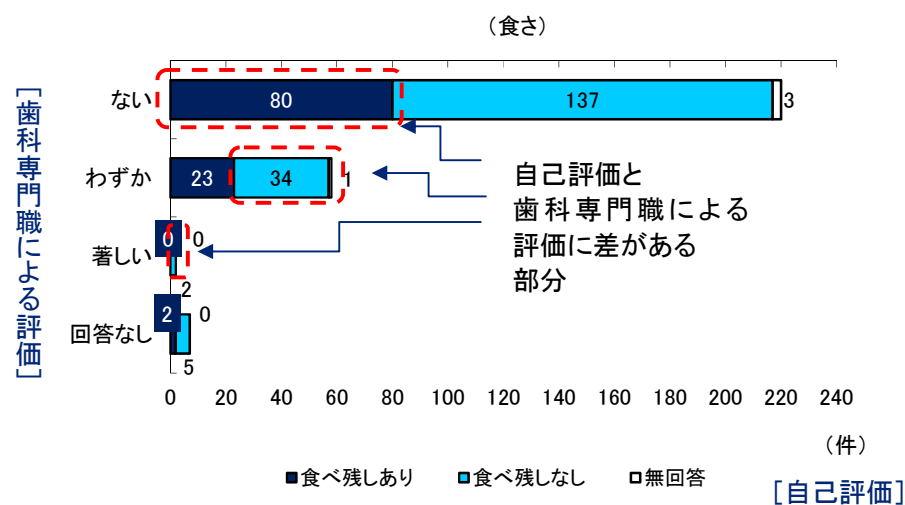
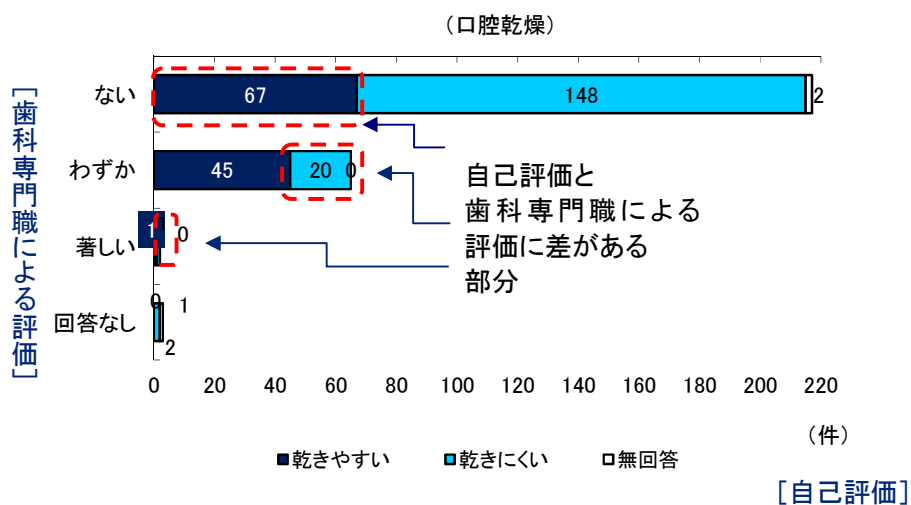
### ● 歯科健診票問診項目の回答分布(噛み合わせ)自歯のみ287人



● 口腔機能や食事の内容に加えて、支持域がない人のほうが「固いものが食べにくい」「口がかわきやすい」「薬が飲み込みにくい」「食事に時間がかかる」「薄味がわかりにくい」「食べこぼしがある」「かかりつけ歯医者がない」「物忘れがひどい」の割合が高い。

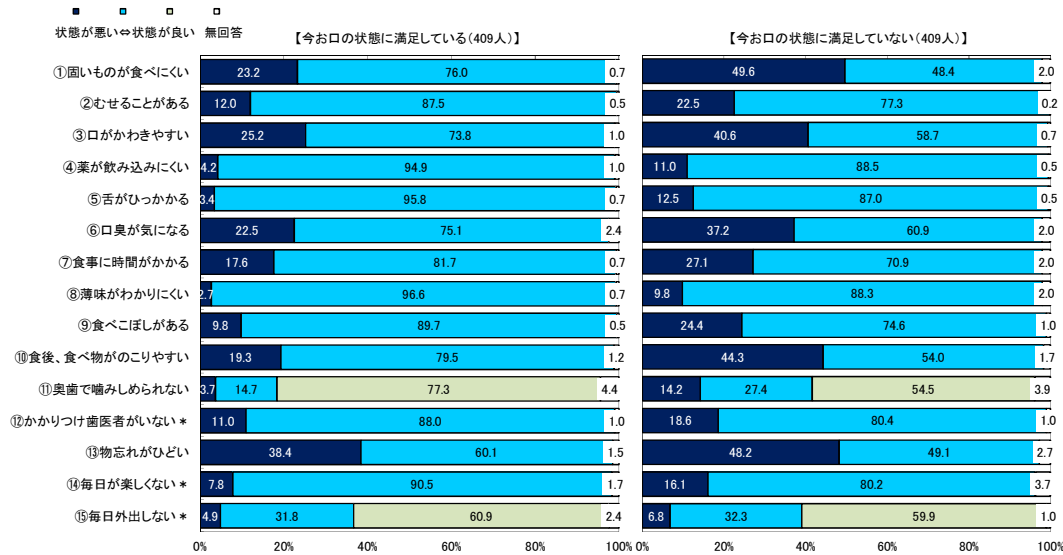


## ⑥ 口腔内状態に関する自己評価と専門職による評価の差（歯科健診受診者のみ）



● 「口腔乾燥」「食さ」「口臭」は自己評価と歯科専門職による評価に一定程度の差がみられる。

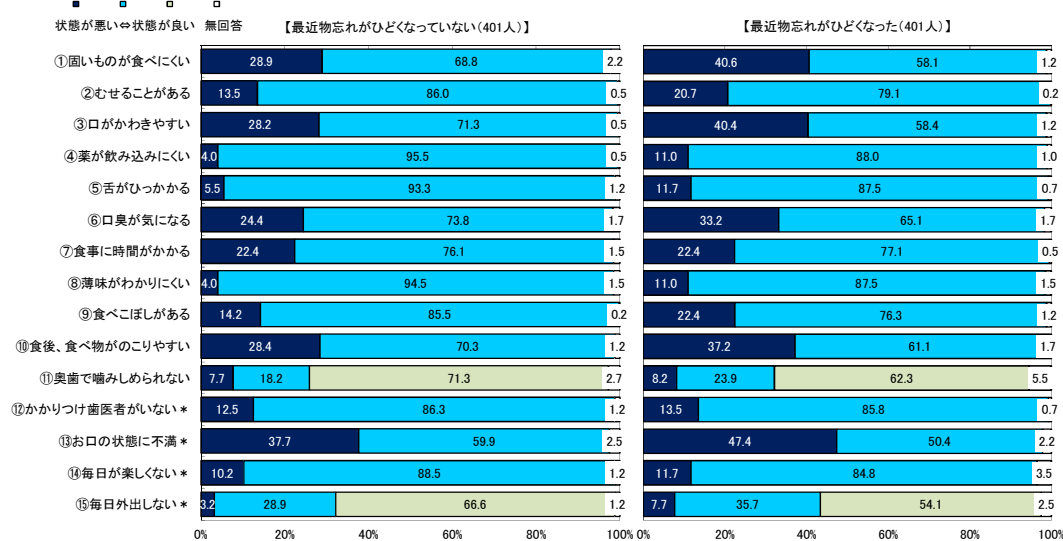
## ⑦ 「お口の満足度（満足している／満足していない）」別の歯科健診票問診項目の回答分布



●お口の状態に満足していない人ほど、状態が悪い。

- ・ 固いものが食べにくい
- ・ むせることがある
- ・ 口がかわきやすい
- ・ 口臭が気になる
- ・ 食事に時間がかかる
- ・ 食べこぼしがある
- ・ 食後、食べ物がのこりやすい
- ・ 奥歯で噛みしめられない
- ・ 物忘れがひどい

## ⑧ 物忘れの度合い別（ひどくならない／ひどくなった）の歯科健診票問診項目の回答分布

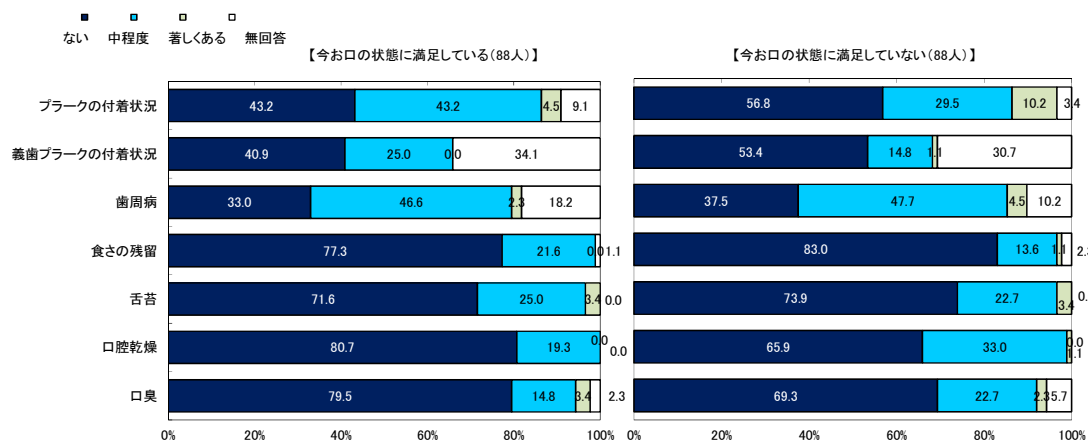


●物忘れとの関連がみられる項目

- ・ 固いものが食べにくい
- ・ 口がかわきやすい
- ・ お口の状態に不満

※年齢の偏りをなくした上で回答の傾向を把握できるように、各回答者間が「同一年齢」で構成されるように再集計しています。

### ⑨ 「お口の満足度（満足している／満足していない）」別の口腔衛生状態の回答分布

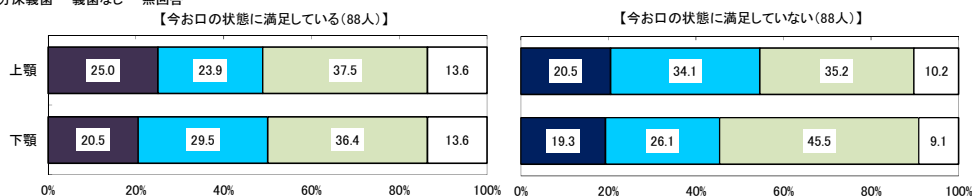


- お口の不満度との関連
  - ・歯周病
  - ・口腔乾燥
  - ・口臭

### ⑩ 「お口の満足度（満足している／満足していない）」別の歯の状態の回答分布

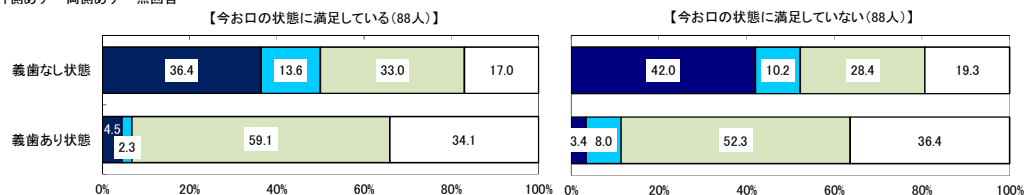
#### ●義歯の状態

■ 総義歯 ■ 部分床義歯 ■ 義歯なし ■ 無回答



#### ●臼歯部での咬合

■ なし ■ 片側あり ■ 両側あり ■ 無回答



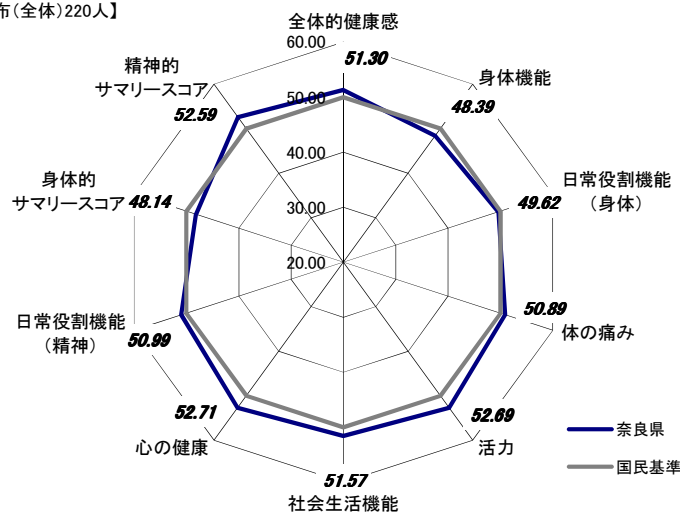
- お口の状態に満足している人のほうが、上下ともに「総義歯」の割合が高い。
- お口の状態の満足・不満にかかわらず、義歯なし状態で臼歯部の咬合がない割合が3割を超えている。

※年齢の偏りをなくした上で回答の傾向を把握できるよう、各回答者間が「同一年齢」で構成されるように再集計しています。

## 6 SF-8 によるアンケート調査の結果

### ① SF-8 の設問項目の回答分布（健康関連QOL得点の状況）

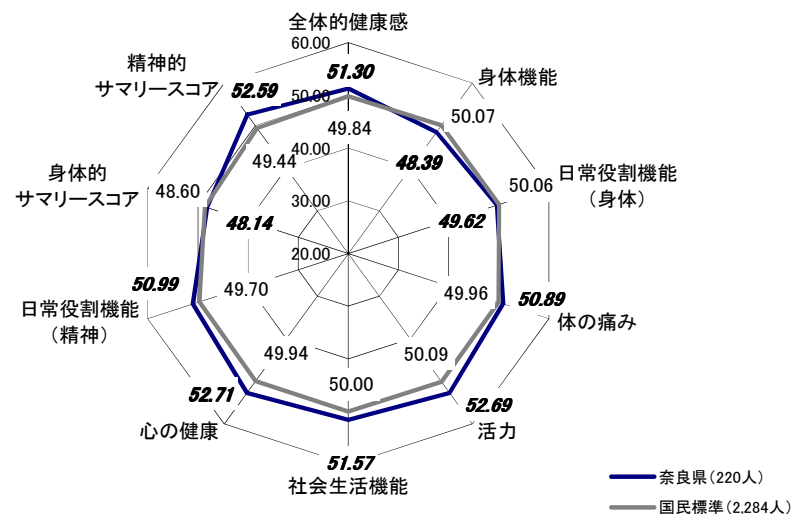
【SF-8の回答分布(全体)220人】



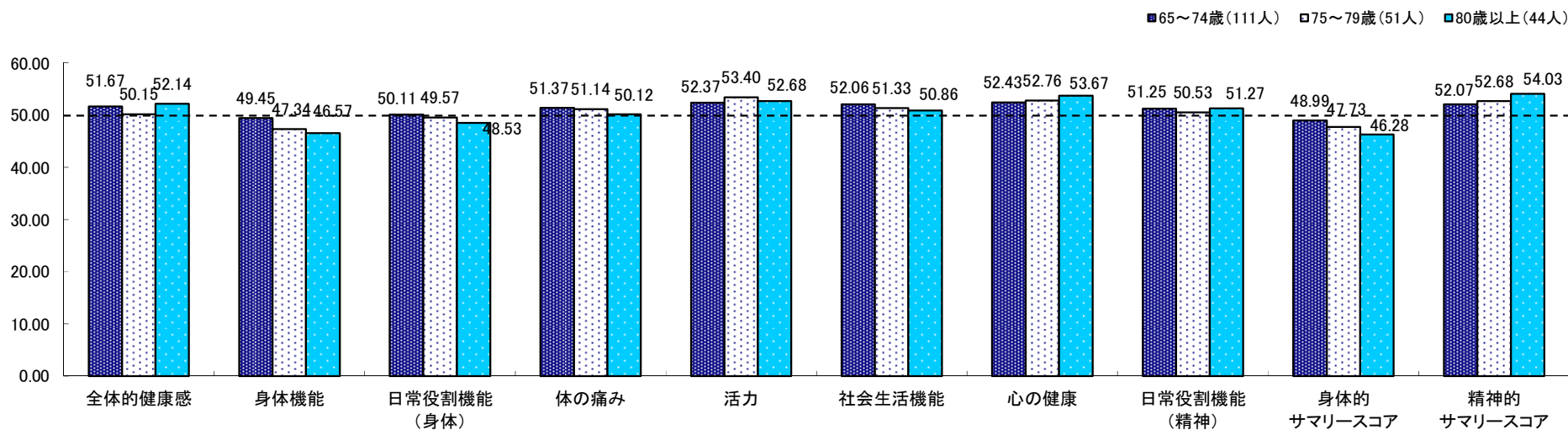
●全体的に50点を超えているが、「身体機能」「日常役割機能(身体)」で若干低くなっており、身体に関する項目から算定している「身体的サマリースコア」も48.14と低くなっている。

### ② SF-8 の設問項目の回答分布（健康関連QOL得点の状況 国民標準との対比）

●「全体的健康感」「体の痛み」「活力」「心健康」「精神的サマリースコア」において、奈良県の得点が国民標準を比較的大きく上回っている。一方、「身体機能」は奈良県が比較的大きく下回っている。



### ③ 年齢別の「からだ」と「こころ」の健康状態（SF-8 の回答分布）



● 「身体機能」で75～79歳が、「身体機能」「日常役割機能（身体）」で80歳以上の得点が比較的低い。

#### ④ 口腔の状態と心身の健康状態（SF-8）との関係性

| 設問          |       | 身体的サマリースコア |     |                      | 精神的サマリースコア |     |                      |
|-------------|-------|------------|-----|----------------------|------------|-----|----------------------|
|             |       | 平均点数       | 観測数 | P値<br>( $p < 0.05$ ) | 平均点数       | 観測数 | P値<br>( $p < 0.05$ ) |
| ①固いものが食べにくい | 状態が悪い | 47.06      | 68  | P=0.11               | 53.06      | 68  | P=0.45               |
|             | 状態が良い | 48.70      | 118 |                      | 52.44      | 118 |                      |
| ②むせることがある   | 状態が悪い | 48.39      | 24  | P=0.80               | 50.17      | 24  | P=0.06               |
|             | 状態が良い | 48.03      | 160 |                      | 53.00      | 160 |                      |
| ③口がかわきやすい   | 状態が悪い | 47.04      | 75  | P=0.06               | 52.25      | 75  | P=0.38               |
|             | 状態が良い | 48.89      | 108 |                      | 52.97      | 108 |                      |
| ④薬が飲み込みにくい  | 状態が悪い | 50.21      | 12  | P=0.27               | 52.28      | 12  | P=0.85               |
|             | 状態が良い | 48.02      | 171 |                      | 52.59      | 171 |                      |
| ⑤舌がひっかかる    | 状態が悪い | 46.68      | 18  | P=0.34               | 51.21      | 18  | P=0.40               |
|             | 状態が良い | 48.29      | 166 |                      | 52.79      | 166 |                      |
| ⑥口臭が気になる    | 状態が悪い | 48.28      | 58  | P=0.76               | 51.52      | 58  | P=0.06               |
|             | 状態が良い | 47.95      | 125 |                      | 53.16      | 125 |                      |
| ⑦食事に時間がかかる  | 状態が悪い | 45.69      | 44  | P=0.02               | 50.71      | 44  | P=0.03               |
|             | 状態が良い | 48.84      | 142 |                      | 53.27      | 142 |                      |
| ⑧薄味がわかりにくい  | 状態が悪い | 41.55      | 4   | P=0.34               | 53.33      | 4   | P=0.79               |
|             | 状態が良い | 48.22      | 180 |                      | 52.61      | 180 |                      |

| 設問             |       | 身体的サマリースコア |     |                       | 精神的サマリースコア |     |                       |
|----------------|-------|------------|-----|-----------------------|------------|-----|-----------------------|
|                |       | 平均点数       | 観測数 | P 値<br>( $p < 0.05$ ) | 平均点数       | 観測数 | P 値<br>( $p < 0.05$ ) |
| ⑨食べこぼしがある      | 状態が悪い | 48.44      | 27  | P=0.77                | 51.96      | 27  | P=0.51                |
|                | 状態が良い | 48.04      | 156 |                       | 52.70      | 156 |                       |
| ⑩食後、食べ物がのこりやすい | 状態が悪い | 47.56      | 58  | P=0.33                | 51.54      | 58  | P=0.08                |
|                | 状態が良い | 48.55      | 123 |                       | 53.04      | 123 |                       |
| ⑪奥歯で噛みしめられない   | 状態が悪い | 45.47      | 18  | P=0.26                | 51.30      | 18  | P=0.21                |
|                | 状態が良い | 48.21      | 160 |                       | 52.97      | 160 |                       |
| ⑫かかりつけ歯医者がない*  | 状態が悪い | 48.26      | 31  | P=0.92                | 54.52      | 31  | P=0.04                |
|                | 状態が良い | 48.12      | 152 |                       | 52.29      | 152 |                       |
| ⑬お口の状態に不満*     | 状態が悪い | 47.34      | 84  | P=0.11                | 52.13      | 84  | P=0.27                |
|                | 状態が良い | 48.92      | 97  |                       | 53.03      | 97  |                       |
| ⑭物忘れがひどい       | 状態が悪い | 46.70      | 83  | P=0.01                | 52.54      | 83  | P=0.86                |
|                | 状態が良い | 49.27      | 100 |                       | 52.68      | 100 |                       |
| ⑮毎日が楽しくない*     | 状態が悪い | 42.75      | 17  | P=0.01                | 51.48      | 17  | P=0.48                |
|                | 状態が良い | 48.68      | 166 |                       | 52.74      | 166 |                       |
| ⑯毎日外出しない*      | 状態が悪い | 43.14      | 14  | P=0.07                | 48.96      | 14  | P=0.08                |
|                | 状態が良い | 48.51      | 170 |                       | 52.94      | 170 |                       |

●身体的サマリースコアでは、「食事に時間がかかる」「物忘れがひどい」「毎日が楽しくない」、精神的サマリースコアでは「食事に時間がかかる」「かかりつけ歯科医がない」でそれぞれ有意差がみられる。

## 7 歯科問診票及び口腔状態の設問、SF-8の設問一覧

| 問診票設問          | 口腔状態         | SF-8の設問等        |
|----------------|--------------|-----------------|
| ①固いものが食べにくい    | プラークの付着状況    | (1) 全体的健康感      |
| ②むせることがある      | 義歯プラークの付着状況  | (2) 身体機能        |
| ③口がかわきやすい      | 歯周病          | (3) 日常役割機能 (身体) |
| ④薬が飲み込みにくい     | 食さの残留        | (4) 体の痛み        |
| ⑤舌がひっかかる       | 舌苔           | (5) 活力          |
| ⑥口臭が気になる       | 口腔乾燥         | (6) 社会生活機能      |
| ⑦食事に時間がかかる     | 口臭           | (7) 日常役割機能 (精神) |
| ⑧薄味がわかりにくい     | 上顎の義歯状態      | (8) 心の健康        |
| ⑨食べこぼしがある      | 下顎の義歯状態      | 以下の項目は追跡調査で追加   |
| ⑩食後、食べ物がのこりやすい | 義歯なしでの臼歯部の咬合 | (9) 歯みがき回数      |
| ⑪奥歯で噛みしめられない   | 義歯ありでの臼歯部の咬合 | (10) 歯科健診の状況    |
| ⑫かかりつけ歯科医がない   |              | (11) 生活習慣における変化 |
| ⑬お口の状態に不満      |              |                 |
| ⑭物忘れがひどい       |              |                 |
| ⑮毎日が楽しくない      |              |                 |
| ⑯毎日外出しない       |              |                 |